

2009年4月2日

「中国の中医大学について」



中国の伝統医学中医学は大学で正式な医学として医学部で教育（5年制）されています。

私が研修を受けているのは上海中医薬大学ですが、それ以外にも北京・南京・雲南など主要の都市に医学部が設置されています。

上海中医薬大学はその中でも一番歴史が古く、2006年に50周年式典を行いました。

私も参加させていただきましたが全世界からたくさんの医学者が集まってお祝いをしました。

大学には年間に約1000名近くの留学生・本校の学生が約5000人以上おり、短期留学生は日本語・英語クラスが設けられ、朝から晩までみっちり基礎から専門まで学ぶことができます。

5年間の正式な留学者は中医師としての受験資格が生まれ、中国での医師免許を取得することができます。ただし、日本ではその資格を生かすことはできません。

最近では中医師資格を取得後に日本での医療資格を再度取得する方も増えてきました。

現在の中医学は「近代中医学」とも呼ばれています。

併せて現代医学を学び、検査データを参考に「中西医结合医学」として新しい漢方薬の使い方をするという新たな発展をしています。

私自身は伝統医学に興味があり、中国に研修しても古典的な診察をされる老中医（名医）の元で勉強させていただくことが多いですね。

株式会社 誠心堂薬局
代表取締役 西野 裕一